

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ジャガーランドローバー広島新築工	階数	8
建設地	広島県広島市西区西観音町2-16	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,工場,等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年4月 予定	評価の実施日	2018年5月28日
敷地面積	589 m <sup>2</sup>	作成者	山本 育実
建築面積	535 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,736 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 89%  
③上記+②以外の 89%  
④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

音環境	2.6
温熱環境	2.6
光・視環境	2.9
空気質環境	3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	2.5
耐用性	3.0
対応性	3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

生物環境	1.0
まちなみ	4.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 2.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.7

建物外皮の	3.4
自然エネ	2.8
設備インスレ	2.7
効率的	2.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

水資源	2.2
非再生材料の	2.8
汚染物質	2.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化	3.4
地域環境	2.4
周辺環境	3.2

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.8	スコア = 1.6	スコア = 3.2
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 建物外皮全体に渡って断熱材を使用 / / / / 躯体と仕上材が容易に分別可能 内装材と設備材が錯綜せず、解体・改修・更新の際に、容易にそれぞれを取り外すことができる / 可能な限りのCO <sub>2</sub> の排出を削減する	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 駐車場を確保し、路上駐車を予防した	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用 / 空調器を個別空調方式とした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される